

贈収賄防止基本方針

1. 目的

エム・シーシー食品株式会社は、事業を遂行する国・地域に適用される贈収賄の禁止に関する法規制及び、社訓、行動基準、コンプライアンス5つの視点、当社の贈収賄防止ガイドライン等を遵守し、社会倫理に適合した行動を実践することを目的とし本方針を定めます。

2. 遵守事項

エム・シーシー食品株式会社は、すべての役員、顧問、社員、技能社員、嘱託、契約社員、臨時従業員及び派遣労働者及びその他形式を問わずエム・シーシー食品株式会社に雇用されている者並びにエム・シーシー食品株式会社が業務を委託するコンサルタント・エージェント等の第三者（以下「委託先等」という。）に、以下のことを求め

(1) 贈収賄行為の禁止

何人に対しても、直接的・間接的に行うかを問わず、賄賂の申し出、約束、供与をせず、または賄賂の要求、約束、受領もしないこと。

(2) 公務員等への接待・贈答の禁止

公務員等に対し、接待や贈答を行わないこと。但し、社会通念に照らして、常識的な範囲内で例外的に行う場合、適切な承認手続に則って行い、かつ適切な事後確認を実施すること。

(3) 健全な取引関係の構築

適法かつ疑義のない相手のみと事業を遂行するとともに、これらの者との契約書に贈収賄を禁止する旨の条項を導入するよう努めること。

(4) 定期的なリスク評価、見直し及び改善

定期的に贈収賄リスクを評価するとともに、社訓、行動基準、コンプライアンス5つの視点を見直して、必要に応じて改訂・改善を実施すること。

(5) 会計記録管理の徹底

会社のすべての取引に関して、合理的な詳細さをもって正確な帳簿を作成し、記録を保持すること。

(6) 報告

贈収賄の禁止に関する法規制及び社訓、行動基準、コンプライアンス5つの視点、当社の贈収賄防止ガイドライン等に違反している疑いがある場合は、適時適切な処置を可能とするために、速やかに報告すること。

以上